

滝野小中学校教育指導構想図

滝野小中学校教育目標

国際社会をたくましく生き抜くために心豊かな人間性を育み、確かな学力を身につけ、自ら考え、自ら判断し、表現や行動できる児童・生徒を育成する。

目指す児童像

- ・自分で課題を見つけ、自分で解決しようとする児童
- ・善悪の判断が正しくでき、思いやりのある言動ができる児童
- ・心身ともに健康で、自分の考えをさまざまな方法で、のびのびと表現したり、伝えたりできる児童
- ・郷土を愛し、誇りに思うことができる児童

目指す生徒像

- ・基礎・基本を確実に身につけ、豊かな発想で主体的に学習する生徒
- ・規範意識を高め、自他の尊厳を認め、節度ある言動のできる生徒
- ・豊かな心と健康な体で、積極的に自己表現のできる生徒
- ・郷土を愛し、誇りに思うことができる生徒

自己教育力の育成 た：たくましく

- ・自ら課題を持ち、見通しを持って課題を解決し、さまざまな方法で表現しようとする力を育てる。
- ・少々の失敗や挫折にくじけず、目標の実現に向かってあきらめず、最後までやり抜く心を育てる。
- ・正しい判断力と豊かな心を持ちたくましく生き抜く力を育てる。
- ・自ら進んで学び、何事にも挑戦しようとする積極性を育てる。
- ・「開かれた学校」づくりを通して、保護者・地域とともに、「豊かな心」と「生きる力」を育む。

基礎基本の徹底 き：決まり正しく

- ・家庭学習の習慣を定着させる。
- ・基本的生活習慣を身につけさせる。
 - 元気のよいあいさつ、返事
 - 場に応じた言葉づかいや服装
 - 手洗い、歯磨き等
 - ノーテレビ・ノーゲーム・読書しようデーの推進
- ・個に応じた指導の工夫をし、確かな学力の定着を図る。
- ・読書と家読を奨励し、図書館教育の充実を図る。
- ・人の話を考えながら聞き、自分の考えと比較したり、友達の考えを取り入れたりできるようにさせる。

個性の伸張 の：のび伸びと

- ・人の考え方、ものの見方、感じ方を理解、尊重し、自分の生活に生かそうとする力を育てる。
- ・お互いの良さを認め合い、自己の良さにも気づき、お互いに磨き合っていくとする学校、学級づくりをする。
- ・自分の考えを、自分の言葉や身体表現などで相手に正しく、自信を持って伝えるようにさせる。
- ・子どもたち一人一人のアイデアを生かし、のび伸びと活動できる児童・生徒会活動を通して自治能力を育てる。
- ・少人数（複式）学級の特性を生かした学級経営の中で、個の能力を引き出し、子ども一人一人に応じた進路指導を行う。

本年度の教育の重点

- i 確かな学力の定着を目指す指導方法の工夫と授業研究
- ii 新学習指導要領の趣旨を取り入れた教育課程の編成
- iii 小学校外国語活動の充実
- iv 道徳教育の充実
- v 人権・同和教育の充実
- vi 特別支援教育の充実
- vii 小中連携と交流の充実
- viii 食育の推進
- ix 不登校傾向児童生徒へのきめ細かな対応及び関係機関との連携の充実
- x 家庭、地域との連携・協力の推進

小学校 校内研究主題

確かな学力を身につけ、自分の思いや考えを表現しようとする児童の育成

中学校 校内研究主題

確かな学力を身につけ、自分の思いや考えを表現しようとする生徒の育成

特色ある学校づくり

- I 早寝早起き朝ごはん
- II 読み書きそろばん外遊び
- III 家読
- IV 伊万里っ子しぐさ
- v 童謡の歌声あふれる学校